

陶器手形足型「子供のカタチ」の開発支援

支援先

R工房

【開発の背景・経緯】

R工房は、土鍋を中心とした日常食器の制作を行っています。この度、新規顧客開拓を狙った新しい製品として、幼児期特有の福福した柔らかく可愛らしい手形・足形を陶器で制作したメモリアルグッズを作りたいとの技術相談を受けました。

【支援内容】



図1 PR用DM

1. 色粘土制作のための顔料について
 児期特有の福福した手形・足形に合った、顔料の選定および配合比についてアドバイスをいたしました。優しい色を出すために顔料を直接粘土に数%混ぜる方法と、釉薬に混ぜる方法等を提案しました。
2. 透明釉の選定及び焼成温度帯について
 しわも爪も細部まで写し取り表現したいので、釉薬で細部が見えなくなる透明釉、透明に近い色釉、テカリ等を検討し提案しました。
3. 製品の接着について
 焼成した製品は、木枠の台紙に接着するが、接着剤の経年劣化や変色を避けるため、陶器と台紙の接着方法を提案しました。

上記の提案を参考に、幼児期特有の福福した手形・足形の製品化が実現しました。(図2)



図2 製品イメージ (左：展示風景・中：両足(ブルー)・右手(焼締め))

【開発した製品の紹介】

当センターで実施した基礎研究の顔料粘土・釉薬のテストピース等を活用して技術相談に対応し、製品化に至りました。

- ・価格：片手又は片足 18,000 円、両手又は両足 25,000 円
 (型取り用粘土、3 回分の送料、額を含む(税込み))
- その他、兄弟の手形・足形、複数の組み合わせ等、ご希望に応じて制作可。
- ・企業名：R工房
- ・TEL：090-2477-9909
- ・URL：<https://www.r-kobo.com/子供のカタチ/>

基礎となった事業

令和3年度 試験研究指導費(技術相談)

現在の担当グループ

窯業技術G

グループ長

寺門 秀人

TEL:0296-72-0316

主任研究員

吉田 博和

人材育成G

グループ長

尾形 尚子